



達成感のある福祉の仕事

―共に高め合う職場環境を目標として―

特別養護老人ホーム「しらゆり園」(横浜市戸塚区。以下、園)は入所百二十四名、短期入所十六名通所四十二名定員で、職員百十九名の施設です。

今号は、園長の東方直道とうほうさんに職員採用での課題、職員研修の現状、職員に求められる資質などについてお話を伺いました。

○職員採用における課題

東方さんは、最初は漠然としたものであっても、自分は何をしたのか、働く意欲や目的を持つことが重要と考えています。

「職員募集は県社協の福祉人材センターを利用したり、急募であればハローワーク、駅に置いてある求人誌、新聞折込等を利用してきます。最近の傾向は中高年の人や無資格・未経験者が増えてきたことです。その中には、高齢者施設での仕事のイメージが漠然としている人もいます。現在は、採用後の人材育成をいかに行っていく

かが大きな課題になっています」と指摘されます。

○現場の課題につながる研修を

介護保険制度では、利用者施設との直接契約を基本に福祉サービスが提供されていますが、施設職員は決められている内容だけを提供すればいいのではなく、利用者の日常生活の様子や利用者個々のニーズの中から、専門職として柔軟に考え、機敏に対応することが求められます。

園では、現場の取り組み課題を明確にし、その課題に対して職員が、主体的に解決に向けて動くことを目標とした研修を重視しています。毎年、併設の地域ケアプラザとの合同研修等を実施しているほか、外部研修にも参加しています。中でも、救急法やAED(自動体外式除細動器)使用に関する研修、感染症予防研修は、現場でも必要性が高い研修です。

また、利用者の死に立ち会うこともあるため、その方の人生を振り返り、死の瞬間と職員によるケアについて学びあう、看取り報告会を実施しています。このような取り組みを継続して

実施した結果、現場では中堅職員が業務の改善目標を掲げ、サービスの質の向上に努めています。

○人間性やセンスに支えられて

福祉の仕事は、一定の資格が求められる時もありますが、最終的には職員の間性やセンスによって支えられているともいえます。

園では、レクリエーションや利用者の趣味の活動を、できるだけ園から出て外で行えないかと考えています。

昨年は「競馬に行きたい」という利用者の希望を実現しました。

また、年二回行う利用者懇談会で出された、「三崎に行つてマグロを食べたい」という声に答え出かけた。実際は職員の人数が限られた中でどのように進めていくか、悩ましい課題がありました。職員たちはあきらめず、試行錯誤しながらも前に向かって動きました。

園の理念である「人権・ノーマライゼーション・共生の福祉」に基づいた取り組みは険しいですが、いま、確実な一歩を刻んでいます。

(福祉人材無料職業紹介担当)

PORTSIDE for the best communication **35th Anniversary**
 All-round Communicate
株式会社ポートサイド印刷
 営業品目
 ●企画・デザイン・文字情報処理・印刷・製本
 ●ポスター・パンフレット・販促チラシ・D.M.・製品カタログ・会社案内・定期刊行物・自費出版・カレンダー・各種ノベルティ
 ●データ処理・入力・データベース・ホームページ・クロスメディア活用 他
 営業本部・工場
 〒236-0002 横浜市金沢区鳥浜町16-2
 Tel.045-776-2671(代) Fax.045-776-2678
 http://www.portside.co.jp

神奈川県福祉研究会
 (税務・会計の専門家グループ)
 理事 伊藤 正孝(☎045-412-2110)
 同 桑江 郁男(☎045-402-4433)
 同 辻村 祥造(☎045-311-5162)
 同 西迫 一郎(☎046-221-1328)
 同 林 雄一郎(☎0466-26-3351)
 代表理事 八木 時雄(☎042-773-9266)

一般家庭から大型ビルまで
 最新のエレクトロ技術により
 安心と安全を提供します。
京浜警備保障株式会社
 代表取締役社長 **岡本 誠 一郎**
 本社 〒221-0056 横浜市神奈川区金港町5番地10 金港ビル4F内
 ☎(045)461-0101 代表 FAX (045)441-1527